

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	811	施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
管理事業	行財政改革推進事業	所管部局	行政経営部

1	所管室課	企画財政室	事業名	行財政改革推進事業
事業概要				
行財政改革推進				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点
<p>1 職員体制 新型コロナウイルス感染症への対策、その他の新たな行政課題等への対応、欠員の補充、過大な時間外勤務が発生している職場の体制強化等を実施した。 また、全庁をあげて、業務プロセス改善による業務量抑制の必要性がますます高まっていることから、ICT化推進など短期集中的な取組のための期間限定の増員を行った。</p> <p>2 組織改正 留守家庭児童育成室の管理運営及び児童虐待相談に対する取組の強化や、少人数職場の補完力向上のため、令和3年4月に組織の一部を見直した。</p> <p>3 業務プロセス改善 各室課において、業務プロセス改善の取組を進める中で改善のヒントにつながる事例を共有し、全庁的な取組の推進・業務量の縮減を図った。また、行政手続等における押印の見直しについて、本市で取り扱う申請書や内部手続書類等への押印を原則として廃止するため「押印見直し方針」を策定し、全庁的な押印の見直しを図った。</p> <p>4 包括外部監査 【監査テーマ】下水道事業に関する財務事務の執行及び経営に係る事業の管理について 【監査の指摘件数】結果:9件/意見:22件</p>		決算額(千円)	12,100	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 ICT活用等による業務プロセス改善の取組を推進する。
		一般財源の比率(%)	100.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 総職員数が過度に増加しないように努めるとともに、社会情勢の変化や新たな行政課題への確実な対応と併せ、職員のワーク・ライフ・バランスの確保にも配慮し、業務量に見合った最適な職員体制を構築する必要がある。 人的・財政的資源の制約が見込まれる中であっても、職員のワーク・ライフ・バランスの実現を図り、質の高い公共サービスを効果的かつ効率的に提供するため、業務量を減らす業務プロセス改善の取組や、事務処理の適正な執行を推進する。				

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		一般財源の比率(%)		
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		一般財源の比率(%)		
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名